

新規学校卒業予定者の採用の拡大に関する要請

貴団体におかれましては、本県経済の発展振興、ひいては県民福祉の向上に格段の御努力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

一昨年、米国の金融危機に端を発する世界同時不況は、経済、雇用情勢に大きな影響を与えました。昨今、景気は、中国などの新興国向けの輸出を中心に明るい兆しも出ておりますが、雇用環境は、未だ厳しい状況が続いております。

特に、今年度卒業予定者の就職内定状況は、高等学校が62.0%、大学が48.9%と昨年度に比べて10ポイント程度低くなっており、新たに社会人となる夢を持った若者の旅立ちが大いに懸念される状況にあります。

県では、このような雇用環境を少しでも改善するために、行財政改革に取り組んでいる最中ではありますが、来年度以降の採用を前倒しし、22年度の職員採用数を昨年度の2.5倍となる230名を採用することとしました。既に内定した190名のほか、新たに40名を追加採用します。

貴団体の会員企業におかれましては、厳しい経営環境の中、雇用の維持に努めていただいているとは存じますが、企業にとって、新しい力は企業を活性化させ、将来に羽ばたく源となっていきます。是非とも、新規学校卒業予定者に対する採用の拡大について、今一度、積極的な取組みがなされ、一人でも多く就職できますよう、会員企業に対する周知についてご協力をお願い申し上げます。

なお、県では、橋・道路・公園の整備、病院の耐震化など景気浮揚に即効性があり、かつ生活に直結する社会資本整備を積極的に行うとともに、企業の皆様の資金調達の円滑化、下請取引の適正化、生産性向上・新規事業に対する支援など総合的な諸政策を実施してまいります。

平成二十二年一月十九日

福岡県中小企業団体中央会会長

正木 計太郎 様

福岡県知事 麻生 波

